



農業と福祉の連携で福島を元気に！！



福島県授産事業振興会 農福連携担当コーディネーター **渡部 栄昭**です。

農福連携事業スタートから、4年目を迎え推進担当コーディネーターとして引き続き活動することになりました。今年度も、事業所の皆様や関係者の皆様方のご指導・ご協力のもと活動し、皆様方と共に手を携え歩んでまいりたいと思います。

さて、農業と福祉が繋がって「福島(日本)を元気に!!」を合言葉にスタートした『農福連携』の事業ですが、3年が経過し様々な場所で『農福連携』の言葉を聞くことが増えたように感じます。

農業団体（JA・全農など）や農業法人・農家の皆さんからの情報提供やお問い合わせも増えており、福祉作業所に対する“担い手”としての期待を感じています。

今年度も、マッチング実績、エリアの拡大、6次化製品のブランディング及び販売強化などを念頭に事業の推進を心がけたいと考えております。

- ①就農支援・マッチング
- ②アドバイザーの派遣・研修会等の開催
- ③県内外における農福マルシェの開催
- ④授産事業所による6次化製品の生産・販売支援

これら基本となる『四つの事業』それぞれの調整・推進を図りながら、「農業」と「福祉」の双方にとり、より良い関係性を構築するために、皆様方のご理解とご協力のもと、共に歩んでまいりたいと考えております。

事業推進のため変わらぬご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

『農福連携事業』に関するお問い合わせ、ご意見など皆様方の**“声”**をお聞かせください。

